

産休代替の「先読み加配」を導入せよ！ 教員不足、とうとう授業カットか?! (組合)



発行所
三豊教育会館内
香教組三観支部
編集人情宣部
Tel 0875-25-3761
http://www.niji.jp
/home/kazuo-t
/mitoyosibu1

「署名・カンパ」ご協力あり
がとうございます。声を県へ
届けます！ 加入者歓迎！

十二月八日、香教組三観支部（石川謹章支部長）は、県教委西部
教育事務所（十河聖司所長）に、教職員の勤務条件改善と多忙化解
消のための要求行動をいたしました。詳しくは次のとおりです。

《賃金保障について》

安心して教育活動に専念できるよ
うな給与を保障すること！

組合 人事委員会勧告により、月
例給（月給与）、一時金（勤勉手当）
ともに引き上げとなった。しかし、
55歳を超える職員の昇給が抑制され
ている。この間、教職員の仕事量は
増え続けている。再任用も給料が減
るのに仕事が多い。安心して働ける
よう教職員の生活に見合った給与額
を保障して欲しい。

《少人数学級・加配について》

すべての小中学校で少人数
学級を実現すること！県独自
の加配をすすめること！

組合 11月に西部事務所管
内の公立中学校で、授業を担
当する教員の人数が足りない
ため、6時間目の授業ができ
ず、6時間目をカットして1
つの学年の生徒を帰らさざる
を得ない状況となった。その
背景には、学年団の担任2名



内、1人に2人分の授業を担
当する必要がある。また、
産休代替の導入により、
教員不足が深刻化している。
産休代替の導入により、
教員不足が深刻化している。
産休代替の導入により、
教員不足が深刻化している。

の背景には、学年団の担任2名
に、1人に2人分の授業を担
当する必要がある。また、
産休代替の導入により、
教員不足が深刻化している。
産休代替の導入により、
教員不足が深刻化している。

三観支部が西部教育事務所へ要求書提出

教職員の勤務条件を改善するために、下記のとおり要求します。

記

- 1 教職員の生活に見合った賃金を保障すること。
- 2 少人数学級を早期に実現すること。学校や子どもの実態に
合わせ、県独自の加配をすすめること。
- 3 勤務評定をやめ、成績主義賃金を廃止すること。
- 4 全児童・生徒対象の「学習状況調査」を今後実施しないこ
と。「全国学力テスト」を実施しないよう文科省に申し入れ
ること。
- 5 勤務時間を守れるよう適切な指導を講じること。また、代
休やわりふりについては実質とれるように指導すること。
- 6 小学校の特別クラブ、中学校の部活の地域移行を含め適正
化を図ること。
- 7 教職員の信頼の厚い民主的な人を管理職として登用するこ
と。そして、管理職の人権意識を高めるよう指導すること。
- 8 教育事務所訪問をやめること。少なくとも授業参観及び指
導は、希望者のみにすること。
- 9 管理職が多忙化を解消し、教職員の健康管理に配慮するよ
うに指導すること。
- 10 1年単位の変形労働時間制を強制しないこと。
- 11 その他



要求書を受け取る中西所長補佐(左)と石川支部長

が7月・11月に病休に入り、
ある教科では1クラスでする
授業を他のクラスはモニター
視聴する授業形態となってい
た。また、コロナウイルス感
染症に感染する教員が出たり、
再任用ハーフの人が午前中の
勤務であったり、教頭会で2
人の教頭が会に参加したりと、
教員の人数が足りない状況で
あったという。教員数の不足
で授業が成り立たないとい
うのは学校（授業）の崩壊に
つながる。正規の教員の充実、
再任用ハーフ等の教員の定数
外カウント、「先読み加配」（京
都府では21年度より実施して
いる）を取り入れて欲しい。
産休の状況は前の年度から分
かっているのに、4月から先
読みして産休の人と産休代替
の人を2人同時に雇っている
と引継ぎもスムーズだし、産
休代替が見つからないなどと
いう事態を避けることができ
る。取り入れて欲しい。

《成績主義賃金廃止を》

勤務評定をやめ、成績主義
賃金を廃止すること！

組合 過去にILO・ユネスコの
「教員の地位に関する勧告」
が出ている。日本も勧告を尊
重し、教員の賃金改善、待遇
改善を進めるべきである。ど
うやって評価しているのか基
準が分からない。「この成績主
義賃金制は教育現場にはなじ
まない。評価基準等を校長に
質問してもきちんと納得のい
く説明をしてくれない。」

中にもきちんと出す学校が増えて
きていることはよいことである。
しかし、各学校間での温度差があ
たり、その割り振りが長期休業中
に取り切れないほど忙しかったり
している。また、割り振りを
出すから超過しても良いと勘違いを
している管理職がいるようだ。全
体の仕事量をもっと減らすべきで
ある。

《学力テスト等廃止を》

組合 全国学力テスト・県
学習状況調査の導入時には管
理職も、「普段の学力をみるも
のです。」と言っていたが、最
近では「過去問題や練習をさ
せば点数が上がる・・・」
などと、5・6年生に授業時
間を使って練習（過去問題や
対策）をさせている学校があ
る。普段の教科の授業はどう
なっているのか？時間数が足
りないのではないか？最近、
勉強嫌いな子や不登校の子が
増えている。点数競争がその
一因となっているのではない
か？全国学力テストで1位の
石川県も過去問題などで問題
視されている。適正な状況に
戻すべきである。

中にもきちんと出す学校が増えて
きていることはよいことである。
しかし、各学校間での温度差があ
たり、その割り振りが長期休業中
に取り切れないほど忙しかったり
している。また、割り振りを
出すから超過しても良いと勘違いを
している管理職がいるようだ。全
体の仕事量をもっと減らすべきで
ある。

《勤務の適正について》

勤務時間を守るよう適切な
指導を講じること！また、代
休や割り振りは実質とれるよ
うに指導すること！

組合 各学期中の超過勤務
に対して割り振りを長期休業

中にもきちんと出す学校が増えて
きていることはよいことである。
しかし、各学校間での温度差があ
たり、その割り振りが長期休業中
に取り切れないほど忙しかったり
している。また、割り振りを
出すから超過しても良いと勘違いを
している管理職がいるようだ。全
体の仕事量をもっと減らすべきで
ある。

《特別クラブ・部活動の適正化を》

組合 小学校での特別クラブを
16時30分までに終わらせるよ
うに
なってきたことは良いこと
だ。中学校の部活動では「地域
移行」が進むと思うが、顧問を希望
する人と希望しない人の、希望を
尊重し、希望しない人に強制をす

中にもきちんと出す学校が増えて
きていることはよいことである。
しかし、各学校間での温度差があ
たり、その割り振りが長期休業中
に取り切れないほど忙しかったり
している。また、割り振りを
出すから超過しても良いと勘違いを
している管理職がいるようだ。全
体の仕事量をもっと減らすべきで
ある。

